



各 位

平成 18年 9月 25日

会 社 名 株式会社 井筒屋
 代表者名
 代表取締役 社長執行役員 江本 幸二
 (コード番号 8 2 6 0 東証第 1部 福証)
 問合せ先 経理部ゼネラルマネージャー
 白石 亮
 TEL (093) 522 - 3414

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年4月25日の決算発表時に公表した平成19年2月期の中間業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 19年 2月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 18年 3月 1日 ~ 平成 18年 8月 31日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	55,000	300	1,100
今回修正予想(B)	54,600	480	970
増減額(B - A)	400	180	130
増減率	0.7	60.0	11.8
前期 (平成18年 2月中間期)実績	54,843	132	819

2. 19年 2月期中間業績予想数値の修正 (平成 18年 3月 1日 ~ 平成 18年 8月 31日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	41,700	400	1,500
今回修正予想(B)	41,594	445	1,605
増減額(B - A)	106	45	105
増減率	0.3	11.3	7.0
前期 (平成18年 2月中間期)実績	41,718	409	1,545

3. 理 由

【個別】

当中間期につきましては、売上高は前回発表予想を 106百万円下回る見込ですが、経常利益は販売費及び一般管理費の削減に努めました結果、前回発表予想を 45百万円上回る見込となります。

中間純利益は、債務超過子会社等に対する引当金 1,155百万円、減損損失 936百万円、固定資産除却損 126百万円を特別損失として計上することにより、1,605百万円の中間純損失となる見込であります。

【連結】

中間連結業績予想の修正の理由につきましては、主に当社単体の影響によるものであり、売上高は前回発表予想を下回る見込ですが、経常利益は前回発表予想を 180百万円上回る見込となります。

中間純利益は、減損損失 1,456百万円、固定資産除却損 148百万円を特別損失として計上することにより、970百万円の中間純損失となる見込であります。

なお、連結及び個別の通期業績予想につきましては、平成19年2月期 中間決算短信 発表時 (平成18年10月23日発表予定)に公表する予定であります。

以 上